

# 韓国で口蹄疫が継続的に発生!

今一度、本病の発生予防を徹底しましょう!

韓国では昨年7月に3年3か月ぶりに口蹄疫の発生が確認されて以降、発生が拡大しています。さらに、他の東アジア諸国でも発生が続いていることから、我が国へ侵入する可能性は極めて高い状況が続いています。

過去の日本での発生をみると  
まず韓国で発生しています!



2000年 → 2000年

2002年

2010年 → 2010年  
2011年

2014年 → 2015年

韓国における口蹄疫の発生状況  
(2014年7月23日～、O型)

2015年7月23日現在

発生確認件数: 188件  
(牛5件、豚183件)

仁川広域市  
(豚2件)

京畿道  
(牛3件、豚53件)

忠清南道  
(牛1件、豚69件)

世宗特別自治市  
(豚2件)

江原道  
(豚11件)

忠清北道  
(牛1件、豚35件)

慶尚北道  
(豚10件\*)  
\*うち2件は2014年7月の発生

大邱広域市  
蔚山広域市  
釜山広域市

慶尚南道  
(豚1件)

●: 発生地(2014年7~8月)  
●: 発生地(2014年12月~)

侵入する可能性  
は非常に高い!!

## 発生予防の徹底をお願いします!

※ 日付は申告日  
※ 出典: 韓国農林畜産食品部 等

✓ 農場の出入口に看板を設置するなどにより、農場内へ不要・不急な者を立ち入らせることのないよう、関係者以外の立入を制限しましょう。

✓ 農場に持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。

✓ 農場の出入口に踏込消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。

✓ 従業員の方も含め、口蹄疫が発生している国への渡航は可能な限り控えるとともに、これら国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないようにしましょう。

✓ 農場を出入りした人・車両等に関する情報を台帳等に記録し、少なくとも1年間は保管しましょう。



## 効果的な消毒を実施しましょう！

### ◎ 効果的な消毒のポイント

- ・ 踏込消毒槽の消毒液は、汚れで効果が薄れてしまうことから、**まずは汚れを落としてから消毒**すること。また、**消毒薬が汚れている**ことに気づいたら、**直ちに交換**すること。
- ・ 農場に出入りする車両の消毒では、タイヤのみを消毒するのではなく、**泥よけの内側部分**や**運転席の足元スペース**も可能な限り消毒すること。

### 《要注意》

- ★ **逆性石けんは口蹄疫の消毒薬としては不適**です！
- ★ 消毒効果が弱まるので、**酸性とアルカリ性の消毒薬を同時に使用しない**こと！

※ 消毒薬の種類等について不明な点があれば、獣医師や最寄りの家畜保健衛生所にご相談ください。

推奨される  
踏込消毒槽の設置方法



② 消毒液の槽  
↑  
① 水洗の槽

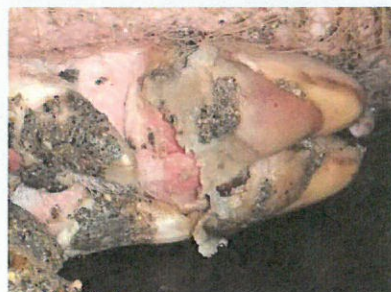
## 疑わしい症状は直ちに通報を！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後に**よだれ**を流したり、**口、ひづめ、乳房に水ぶくれ**ができるのが主な特徴です。

～牛の症状～



～豚の症状～



写真：宮崎県提供



**毎日必ず健康観察**し、これらの症状を見つけ次第、**直ちに獣医師**や**最寄りの家畜保健衛生所**に**連絡**しましょう。

連絡先：

（最寄りの家畜保健衛生所の  
連絡先を記入しておきましょう！）